

経営革新計画承認事業者概要

リムコ株式会社	代表者 小河 晋悟		うるま市字州崎12-75
	資本金:311,480千円	従業員:11名	医薬品製造業
	TEL: -		-
テーマ	遺伝子組み換えカイコを活用した抗体・抗原等の有用タンパク質受託製造サービスの展開		
内容	(非公開)		
株式会社 丸 秀	代表者 伊良皆 榮		宮古島市平良字東仲宗根350番地
	資本金:40,000千円	従業員:46名	総合工事業
	TEL:0980-72-3396 FAX:0980-72-9200		k-maruhide.com/profile/
テーマ	脱水汚泥を特殊肥料に加工製造するリサイクル事業		
内容	グリストラップ清掃時に発生した油脂、汚泥、高濃度汚泥を回収し、凝集剤を加え移動脱水車両で水と固形物(脱水汚泥)に分離し、その固形物を可能な限りリサイクル化を進めるため特殊肥料の製造を行い、宮古島の自然環境を改善することを目指す。		
有限会社 南開建設	代表者 安谷屋 京子		宮古島市平良字東仲宗根558番地の3
	資本金:40,000千円	従業員:9名	土木工事業
	TEL:0980-73-1878 FAX:0980-73-1421		-
テーマ	情報化施行技術を活用した生産性向上と人材活用を実現する革新的土木工事業の確立		
内容	(非公開)		
CONTE	代表者 五十嵐 亮		那覇市首里赤田町1丁目17番地
	資本金: -	従業員:3名	食堂、レストラン
	TEL:098-943-6239		www.conte.okinawa
テーマ	スープ開発による沖縄各地の食材の新たな魅了の発信		
内容	子どもたちやお年寄りも多く、外国の観光客も多い沖縄で、0歳から100歳まで、そして、国境を越えて美味しく食べていただける、沖縄の栄養をたくさん含んだ野菜や食材を使ったスープや煮込みを、3年かけて約10種類開発し、パウチパックにして店頭販売、通販、卸販売を行う。例えば、季節の野菜のポタージュ、島野菜具たくさんのガルビュール、県産豚と島ダコの煮込み、マンゴーなどフルーツを使ったカレー、など。		
合同会社 仲田自動車	代表者 仲田 徳三		国頭郡金武町字金武10461番地2
	資本金:2,000千円	従業員:11名	自動車整備業
	TEL:098-968-2131 FAX:098-868-2412		https://nakada-cars.magokorobin.com/
テーマ	中古パーツ再生利用で売上アップ		
内容	新車販売を始めてから年間50台以上廃車依頼があり、今までは鉄くずとして処分していたが、廃車予定の車からパーツを外して、中古パーツとして販売する。又、ユーザーの中には自分で作業できる方も多く、自分で脱着作業をするセルフスタイルの解体業を目指すと共に、自社でHPやインターネット、雑誌に掲載して販売をし、県内の整備工場や個人客に対して販売する。		

経営革新計画承認事業者概要

ローカルドットカンパニー	代表者 半場 吉朗		宮古島市伊良部字前里添3番地6
	資本金: 一	従業員: 5名	宿泊業
	TEL: 0980-78-3422 FAX: 0980-78-4020		https://www.avaguva.com/
テーマ	ゲストハウスから空き家を活用した一棟貸し非対面型ワーケーション施設への転換と店舗拡大		
内容	ゲストハウスから1日1組限定の一棟貸し非対面型ワーケーション施設へ転換する。そのために、セルフチェックインシステム「Minpaku IN」と、「RemoteLOCK」というクラウドシステムを利用した暗証番号式のカギであるWi-Fi型スマートロックを導入する。さらに、デスク、ワーキングチェア等を設置してビジネス仕様の環境を整える。その上で、上記の運営様式をモデル化し、空き家をリノベーションして、新たに3施設を開設する。これにより、空き家の活用を促進するとともに、宮古島地域のワーケーションエリアとしての地位をアピールする。		
株式会社フードリボン	代表者 宇田 悦子		国頭郡大宜味村字饒波2216番地1
	資本金: 10,000千円	従業員: 6名	卸売業
	TEL: 098-917-1830 FAX: 098-963-8024		https://www.food-reborn.co.jp/home/ https://kiseki.okinawa/
テーマ	パイナップルの「葉」を有効活用した繊維産業の創出		
内容	沖縄の特産物であるパイナップルの果実収穫後に畑に残った葉を有効活用し、繊維を抽出する取り組みを開始し、その確立された技術と量産体制を国内外の企業・機関との連携により実現することができた。これによって持続可能な循環社会の実現や農家の所得向上に貢献できる事業化を計画した。新事業の収益の柱は以下。 1 大量生産出来るようになったパイナップル繊維を混紡した生地による衣料や雑貨の販売 2 パイナップル繊維の残渣を利用した環境に優しいストローの開発と販売		
琉球プリンターズ株式会社	代表者 安村 成人		那覇市字安里50番1 SPASATO2・1階
	資本金: 5,000千円	従業員: 11名	印刷業
	TEL/FAX: 098-917-2240		https://www.ryukyuprinters.com/
テーマ	プリントTシャツ製造のBtoBビジネスモデルの確立		
内容	本計画では新役務の開発として「県内Tシャツ販売店向けOEMサービス」を行う。県内オリジナルTシャツ販売店の多くが商品を自社生産していた。しかし、新型コロナウイルス感染症の影響により経営のスリム化・リスク軽減を目的に生産を外注する機運が高まってきている。 当社はこの市場機会に目を向け、「県内Tシャツ販売店向けOEMサービス」という新役務の開発・提供を行い、BtoBビジネスにも比重を置いた新たなビジネスモデルへの拡大を図りたい。		
株式会社ローカルランドスケープ	代表者 川合 径		国頭郡大宜味村字田嘉里555
	資本金: 3,000千円	従業員: 4名	食料品製造業
	TEL: 050-5241-8152		https://okinawacacao.com/
テーマ	OKINAWA CACAOを地域連携で世界ブランドへ		
内容	チョコレート製造で培った製造ノウハウを、製造受託・OEM製造という新事業・新顧客構築に活用する。地域特産品を活用したチョコレートのOEM製造をすることで、製造委託元の顧客価値創造に寄与することを目指す。地域特産品という生産者が生み出す価値を、当社の加工技術と製造委託元のお客様を通じて、地域外へ届ける事業を構築する。また、国内で数例しかないカカオ栽培・畑のあるメリットを生かし、栽培・発酵・チョコレート製造までを一貫して見学・体験できる工房を新設し、地域の価値を伝える生産・観光・体験の6次産業化拠点としてサービスを提供する。		